(建築、電気、機械・検査員用)

± ± ∓ □		Δm	n.i	対	a	b	С	d	е
考査項目		細	別	象		施工管理が良好である	施工管理が適切である	施工管理がやや不適切である	施工管理が不適切である
2. 施工状況	Z I	. 施工	管理	【評価対象項目】 □①契約書18条に基づく設計図書の照査結果を、適切に処理していることが確認できる。 □②施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっていることが確認できる。 □③施工計画書に、出来形・品質確保のための記載があり、管理のための方法が確認できる。 □③施工計画書の記載内容と現場施工方法が、一致していることが確認できる。 □③近事記録の整備が、適切に行われていることが確認できる。 □③使用する材料、機材の搬入後の管理が適切であることが確認できる。 □③生の施工の確認の報告が、適切に行われていることが確認できる。 □③生の施工の確認の報告が、適切に行われていることが確認できる。 □③生内検査が計画的に行われ、出来形、品質等の管理を工事全般にわたって十分に行っていることが確認できる。 □④独自のチェックリスト等の管理基準により、日常的に管理されていることが確認できる。 □④独自のチェックリスト等の管理基準により、日常的に管理されていることが確認できる。 □①北事の関係書類及び資料の整理がよい。 □②その他(施工体制台帳、施工体系図が整備されている。)					
	該当項目が80%以上90%未満・・・・・・b 項目でない場合は空白の							後の評価項目数を母数として、比率(%)記	, , , , , , , , , ,

(建築、電気、機械・検査員用)

***		/·m	P. I	対	a	a´	b	b ´	С	d	е	
考査項目		細	別		出来型が特に優れている	出来形が優れている	出来形が特に良好である	出来形が良好である	出来形が適切である	出来形がやや不適切である	出来形が不適切である	
3. 出来形 及び出来ば え	I	. 出来	形		【評価対象項目】 □①承諾図等が、設計图□②施工図等が、設計图□③施工計画書等で出致□④出来形の管理記録の□⑤出来形の管理方法が□⑥現場における出来用□⑦現場における出来用□®不可視部分となる□⑨解体又は撤去工事の□⑩その他 理由:	図書を満足していること 来形の管理基準を設定し の整備が、良好であるこ が、工夫されていること 形が、設計図書を満足し 影が良好で、施工の精度 出来形が、工事写真、施	が確認できる。 、計画に基づく管理を実 とが確認できる。 が確認できる。 、適切な施工であること が高い。 工記録により、確認でき	が確認できる。		(減点) 該当すればは評価とする □ 出来形の管理に関して、監督職員が文書で指示を行い改善された。	(減点) 該当すれば e 評価とする □ 出来形が不適切であったため、工事請負契約書第31条に基づく修補指示を検査 職員が行った。	
						該当項目力 該当項目力 該当項目力 該当項目力	\$90%以上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	a 2a 2b 3b	頁目でない場合は空白の	ままとする。 除後の評価項目数を母数	、き項目の場合にチェックし として、比率(%)計算の値 目数	

(建築・検査員用)

				対	a	a ´	b	b´	С	d	(建架·恢且負用)
考査項目	細	1	目	象	品質が特に優れている	品質が優れている	品質が特に良好である	品質が良好である	品質が適切である	品質がやや不適切である	品質が不適切である
3. 出来形及 び出来ばえ	が出来ばえ 建築工事 □ ①材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。 □ 品質の管理 □ ②施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が、適切であることが確認できる。 □ な、監督箱									(減点) 該当すれば d 評価とする □ 品質の管理に関し て、監督職員が文書 で指示を行い改善さ れた。	(減点) 該当すればe評価とする □ 品質が不適切であっったため、工事請負契 約書第31条に基づく 修補指示を検査職員 が行った。
					□②その他 理由: 該当項目が90%以 該当項目が80%以 該当項目が70%以 該当項目が60%以 該当項目が50%以	はでの上天や艮好な施」 【上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	①「対象」 項目で ② 削除項 ③ 評価値 工事比率の算出 請負金額 (建築金額 評価	欄にチェックボックスがあ はい場合は空白のままとっ 目のある場合は削除後の ((%)=()評価数 千円 建築 千円 : 請負金額)評価項目数を母数として、 /()対象評価項目数 千円 その他	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	する。

(電気・検査員用)

*		_	तं a	a ´	b	b ´	С	d	е
考査項目	細	H 11	象 品質が特に優れている	品質が優れている	品質が特に良好である	品質が良好である	品質が適切である	品質がやや不適切である	品質が不適切である
3. 出来形及 び出来ばえ	II.品質電気設備工事受変電設備工	事 [を満足していることが	(減点) 該当すれば d 評価とする □ 品質の管理に関し て、監督職員が文書 で指示を行い改善さ れた。	(減点) 該当すれば e 評価とする □ 品質が不適切であっったため、工事請負契 約書第31条に基づく 修補指示を検査職員 が行った。				
			該当項目が80% 該当項目が70% 該当項目が60% 該当項目が50%	以上・・・・・・・・・・a 以上90%未満・・・・・・。 以上80%未満・・・・・b 以上70%未満・・・・・・b 以上60%未満・・・・・・c 未満・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	① 「対象」 項目で7 ② 削除項 ③ 評価値 工事比率の算出 請負金額 (電気金額	はい場合は空白のままとす 目のある場合は削除後の (%)=()評価数/ 千円 電気 千円 ÷ 請負金額	・る。 評価項目数を母数として /()対象評価項目数 千円 その他	1	fiする。

(機械・検査員用)

* **	Am D	対	a	a ´	b	b ´	С	d	е
考査項目	細目	象	品質が特に優れている	品質が優れている	品質が特に良好である	品質が良好である	品質が適切である	品質がやや不適切である	品質が不適切である
3. 出来形及 び出来ばえ	II. 品 質 暖冷房衛生設備工事機械設備工事		【評価対象項目】 □①機材の品質が、承認 □②施工の各段階におい □③機材の品質確認結果が、 □⑤施工の品質が適切で ⑥施工の品質が、試験 □⑦システムの性能及び 確認できる。 □⑧ステムの性能及び □⑨不可視部分となる品 □⑩中間検査や既済検型	ける完了時の試験及び言 最の内容が、適切である 分かりやすく整理され がり、設計図書を満り 食や検査等の結果の記録 が機能に関する試運転の 機能に関する試運転の 機能に関する試運転の での工夫や良好な施工	を満足していることが	(減点) 該当すれば d 評価とする □ 品質の管理に関して、監督職員が文書で指示を行い改善された。	(減点) 該当すればe評価とする □ 品質が不適切であったため、工事請負契約書第31条に基づく修補指示を検査職員が行った。		
			該当項目が80%以 該当項目が70%以 該当項目が60%以 該当項目が50%以	【上・・・・・・・・・・・・a 【上90%未満・・・・・・。 【上80%未満・・・・・・b 【上70%未満・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	項目でが、② 削除項 ③ 削除項 ③ 評価値 工事比率の算出 請負金額 (機械金額 評価	よい場合は空白のままとす 目のある場合は削除後の	-る。 評価項目数を母数として /()対象評価項目数 - - - - - - - - - - - - - - - - - - -	目の場合にチェックし、評価 、比率(%)計算の値で評価 千円 % %×工事比率 %)×1	fする。

(建築・検査員用)

			交	a	ь	С	d	(建荣 - 恢且負用)	
考査項目	細	目	多		全体的な完成度が良好である	全体的な完成度が適切で	ある 全体的な完成度が	劣っている	
3. 出来形及 び出来ばえ	建築工事	「花		□④使用者の安全に対する配慮に優れている □⑤使い勝手に対する配慮に優れている □⑥建具、仕上ユニット等の仕上がりの □⑦色調が均一であり、色むら等が無く □⑧材料・製品の割付や通り等が良く、 □⑨壁や床、水勾配等の仕上がりの状態が	□①きめ細かな施工がなされている。 □②全般的に仕上がりが良好である。 □③関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 □④使用者の安全に対する配慮に優れている。				
				□ ⑪ 未主に配慮じた施工がなされている。 □ ⑪ その他 該当項目が80%以上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	項目でない場合 ② 削除項目のある ③ 評価値(% ④ 評価対象項目 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	かは空白のままとする。 る場合は削除後の評価項目数を か)=()評価数/()対象評 数が2項目以下の場合は、全て記 千円 建築 千円	 変当してもc評価とする。 その他 千円 4 	5.	

(電気・検査員用)

**	Am		対	а	b		c		d
考査項目	細	目	象	全体的な完成度が優れている	全体的な完成度が良好である	全体的な完成	度が適切である	全体的	な完成度が劣っている
出来形及	Ⅲ. 出来ば	え		【評価対象項目】		1		(減点)該当すれ	ばd評価とする。
出来ばえ	電気設備工	事		□①きめ細かな施工がなされている。				□出来ばえが劣	っている。
	受変電設備	工事		□②現場状況に応じた施工上の配慮がな	されている。				
				□③配管、機器等の収まりが良い。					
				□④関連工事(工種)又は既存部分との調整	とがなされ、調和が良い仕上がりである。				
				□ ⑤機器又はシステムをよく理解して施工し □ ⑥環境負荷低減への対策が優れている。					
	□□◎保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。								
	工事比率 □□□⑨利用者の安全性への配慮がなされている。								
			וווו	□⑩その他					
					① 「対象 欄にチ	・エックボックスがある項	- 頁目は、評価すべき項目	L 目の場合にチェック	し、評価すべき
						合は空白のままとする			
					② 削除項目のあ	る場合は削除後の評	- 価項目数を母数として、	、比率(%)計算の	値で評価する。
					③ 評価値(%	%)=()評価数/()対象評価項目数		
				該当項目が80%以上・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	····a ④ 評価対象項目	数が2項目以下の場	合は、全て該当してもc	評価とする。	
				該当項目が70%以上80%未満・・・	····b				
				該当項目が70%未満・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・・・・c 工事比率の算出				
					請負金額	千円 電気	千円 その他	千円	
					(電気金額 千	一円 ÷ 請負金額	千円)×100 =	%	
					評価				
					(電気評価該当率	%×工事比率 %	+その他評価該当率	%×工事比率	%)×100= %

(機械・検査員用)

* * *	Arr		対	a	b	С	d	
考査項目	細	目	象	全体的な完成度が優れている	全体的な完成度が良好である	全体的な完成度が適切である	全体的な完成度が劣っている	
3. 出来形及 び出来ばえ	Ⅲ. 出来ばき 暖冷房衛生記 機械設備工品 工事以	设備工事 事 と率		【評価対象項目】 □①きめ細かな施工がなされている。 □②現場状況に応じた施工上の配慮がな □③配管、機器等の収まりが良い。 □④関連工事(工種)又は既存部分との調整 □⑤機器又はシステムをよく理解して施工し □⑥環境負荷低減への対策が優れている。 □⑦運転操作の容易さを確保するための酉□⑧保守点検等の容易さを確保するための□⑨利用者の安全性への配慮がなされてい □⑩その他	(減点) 該当すれば d 評価とする。 □ 出来ばえが劣っている。			
				該当項目が80%以上・・・・・・・・・ 該当項目が70%以上80%未満・・・ 該当項目が70%未満・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	項目でない場合 ② 削除項目のあ ③ 評価値(9 ④ 評価対象項目 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	エックボックスがある項目は、評価すべき項合は空白のままとする。 る場合は削除後の評価項目数を母数として る)=()評価数/()対象評価項目数 数が2項目以下の場合は、全て該当しても 千円 機械 千円 その他 ・円 ÷ 請負金額 千円)×100 =	た比率(%)計算の値で評価する。c評価とする。千円%	